

チャレンジ鹿児島労働局（21年10月）

鹿児島労働局

〒892-0816 鹿児島市山下町 13-21

TEL 099-223-8275

URL <http://www.kagoshima.plb.go.jp>

9月の有効求人倍率は0.36倍で 前月を0.01ポイント上回る

鹿児島県の9月の有効求人倍率(季節調整値)は0.36倍となり、前月(0.35倍)を0.01ポイント上回りました。

新規求人倍率(季節調整値)は0.68倍となり、前月(0.64倍)を0.04ポイント上回りました。

新規求人数は前年同月比2.1%の減少で、20ヶ月連続で減少となり、減少幅は小さくなりました。

産業別では、建設業(48.7%増)は2ヶ月連続の増加、製造業(1.2%減)は再び減少、運輸業、郵便業(1.2%増)は3ヶ月ぶりに増加、卸売業、小売業は18.9%の減少、宿泊業、飲食サービス業(3.7%減)は再び減少、医療・福祉(13.0%減)は9ヶ月連続減少、サービス業(9.6%減)は2ヶ月連続の減少となりました。

新規求職者数は前年同月比7.9%の増加で、13ヶ月連続で増加となりました。

新規常用求職者の態様別では、在職求職者(5.2%増)は4ヶ月連続で増加となりました。また、離職求職者(10.8%増)は10ヶ月連続で増加、無業求職者(2.6%増)は4ヶ月連続で増加となりました。

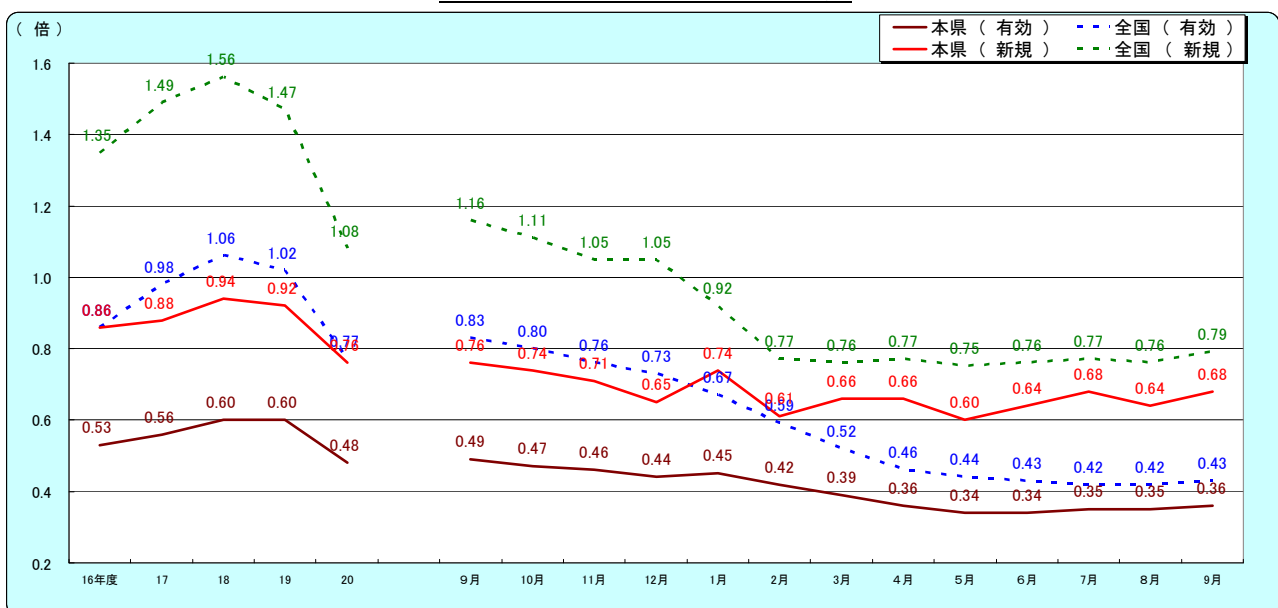
離職求職者の内訳では事業主都合離職者(25.1%増)は16ヶ月連続で増加し、自己都合離職者(2.9%増)は4ヶ月連続で増加となりました。

政府の10月の月例経済報告では、景気の基調判断を、「持ち直してきているが、自律性に乏しく、失業率が最高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。」と3ヶ月連続で景気判断を据え置いたものの、基調判断の中で失業率の高まりへの警戒感を強調するなど、雇用情勢については、「悪化傾向が続いており、極めて厳しい状況にある」と報告されています。鹿児島県の雇用情勢は、依然として厳しい状況が続くなか、新規求人は引き続き低下傾向で推移すると思われる。一方、新規求職は、雇用調整等に伴う離職者が今後も見込まれることから、全体としては増加傾向で推移するものと思われる。

鹿児島労働局では厳しい雇用情勢の下、雇用のセーフティネットとして、緊急雇用対策を積極的に活用し、雇用維持や再就職支援等に取り組み、今後とも一層効果的な行政の展開に努めて参ります。

(職業安定部職業安定課)

有効(新規) 求人倍率の推移



平成21年度 上半期（4月～9月） 個別労働紛争解決制度の利用状況が発表

鹿児島労働局では、個々の労働者と事業主との間のトラブルを未然に防止し、発生した場合にもできるだけ迅速に解決するため、鹿児島労働局企画室のほか県内全ての労働基準監督署内に総合労働相談コーナーを設けて、労働問題に関するあらゆるご相談を受け付けております。

昨年末頃から急激に悪化した厳しい経済情勢を反映し、平成20年度の年間の個別労働相談（労働関係法令の違反を伴わないもの）は5,583件と、前年度に比べ4割増加しました。21年度上半期の個別労働相談は2,899件で、20年度下半期の3,183件と比較すると9%減少したものの、前年度上半期2,400件と比較すると2割増と、依然として高止まりの傾向にあります。特に、「解雇」に関する相談が占める割合は、20年度上半期22.9%、20年度下半期26.3%、21年度上半期27.5%と増加しております。

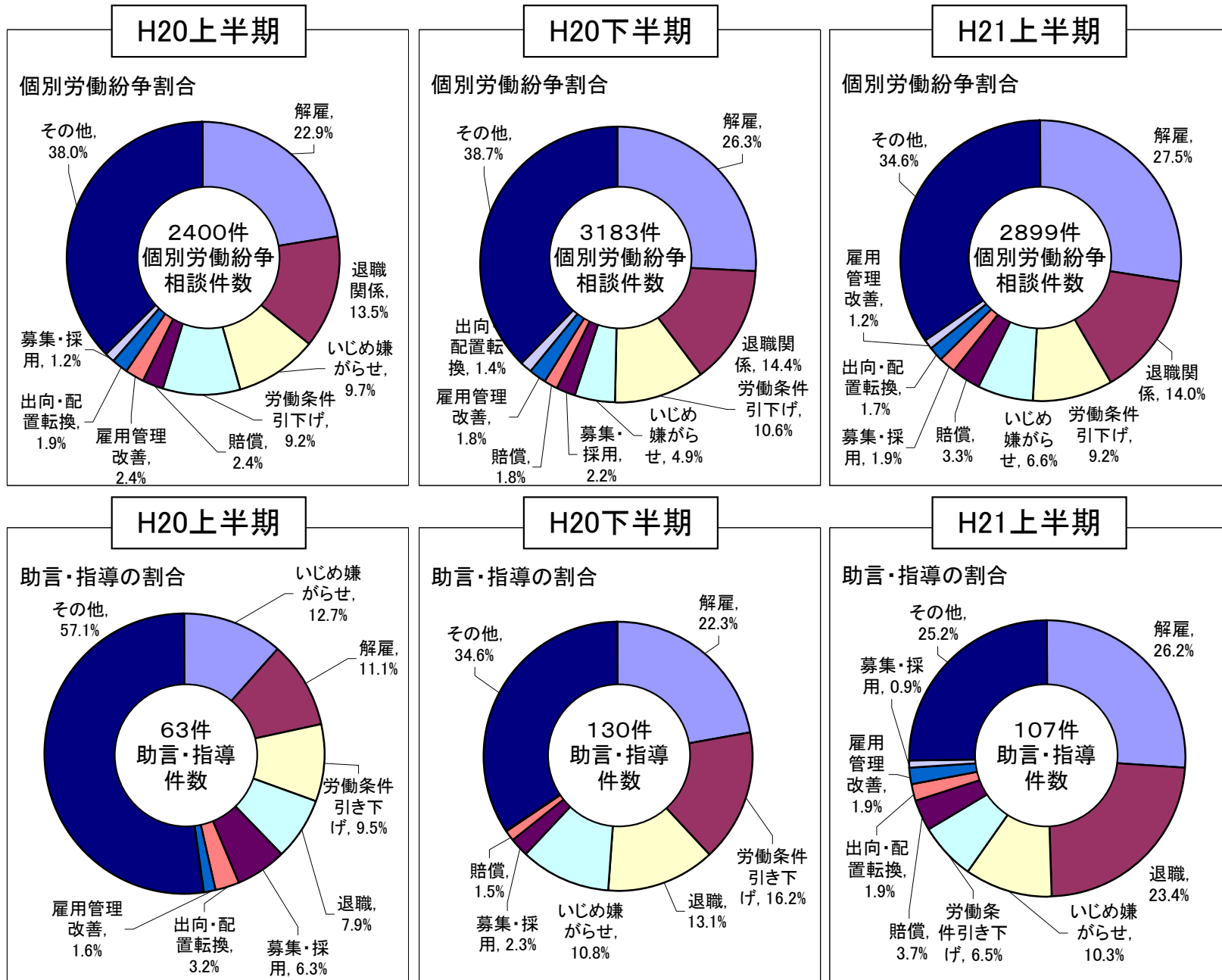
また助言・指導の受付件数は、20年度年間の193件に対し、21年度上半期107件と増加し、助言・指導においても、「解雇」の相談が占める割合は、20年度上半期11.1%、20年度下半期22.3%、21年度上半期26.2%と増加しております。

あっせん申請受理件数は、20年度年間の79件に対し、21年度上半期42件と、昨年度同期より7件（20%）増加しました。

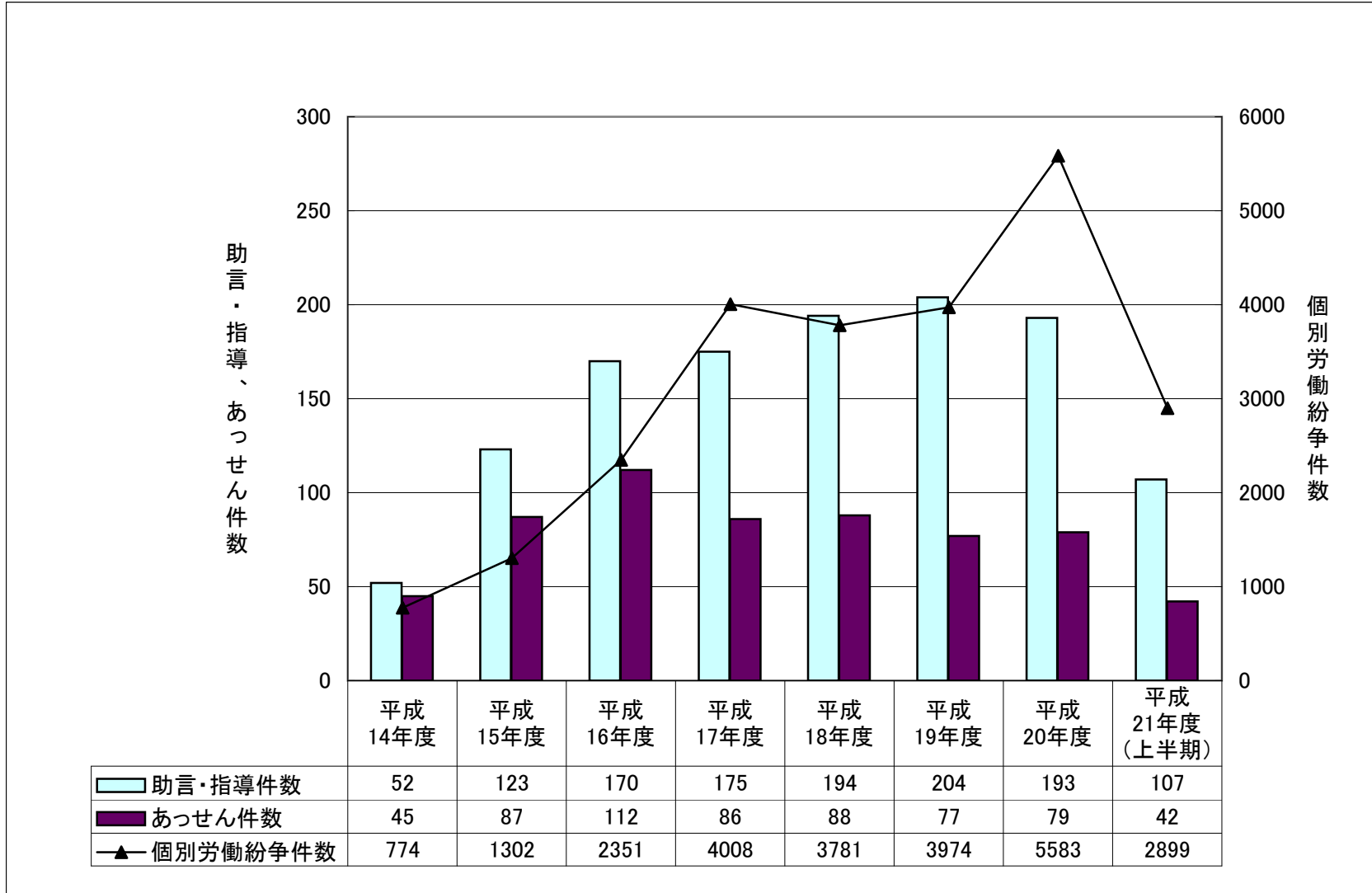
なお、当局ホームページ（<http://www.kagoshima.plb.go.jp/>）上に、労働相談Q&Aのコーナーも設けておりますし、書き込みによるご相談もお受けしておりますので、どうぞこちらも、ご活用ください。

（総務部企画室）

個別労働紛争及び助言・指導の内訳



労働相談件数の推移



「介護の職場就職面接会」を 11月12日に開催

ハローワーク鹿児島では、介護の職場への就職を希望する方（学生は除く）の就職を支援するため、平成21年11月12日（木）にかごしま県民交流センター2階大ホールにおいて「介護の職場就職面接会」を開催します。

当日は12時30分に受付開始、13時30分から就職面接会になります。求職者は、事前予約は不要ですが履歴書及びハローワークカード（ない方は当日受付可）を持参してください。

参加企業は30社程度を見込んでいます。

参加企業については、11月4日よりハローワーク鹿児島のホームページに公開します。

○問合せ先　ハローワーク鹿児島 福祉人材コーナー 担当 川上
（TEL099-250-6065）（FAX099-286-4110）

（職業安定部職業対策課）

介護の職場 就職面接会

日時

平成**21**年**11**月**12**日(木)

13:30~16:00(受付12:30)

場所

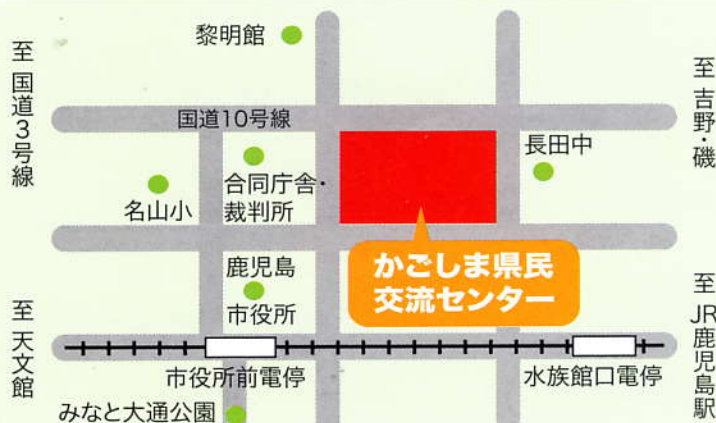
かごしま県民交流センター

「2F 大ホール」

鹿児島市山下町14番50号



福祉の職場で働こう！



■対象者

介護の職場への就職を希望する方(学生は除く)

■持参いただく物

面接を希望される方は履歴書を複数部ご用意ください。

ハローワークカード又は雇用保険受給資格者証をご持参ください。

当日直接会場へお越しください。

■参加方法

■参加企業

30社(予定) 11月4日よりハローワーク鹿児島のホームページに公開

主催
共催

ハローワーク鹿児島 鹿児島労働局
鹿児島県社会福祉協議会(福祉人材・研修センター)
(財)介護労働安定センター鹿児島支部

連絡先

鹿児島市下荒田1-43-28 TEL 099-250-6060 FAX 099-286-4110
<http://www.sakurajima.go.jp>

11月は、「労働時間適正化キャンペーン」期間

11月21日(土)【勤労感謝の日の前々日】に全国一斉労働時間相談ダイヤル(無料)を開設

長時間労働を抑制し、「過重労働による健康障害」の防止と「賃金不払残業」の解消のためには、労働時間を適正に把握し、時間外労働に対する適切な対処が必要です。

また、改正労働基準法が平成22年4月1日から施行されることから、労使がともにその趣旨・内容を十分に理解し、必要な体制の整備を行っていくことも必要になります。

厚生労働省では、11月を「労働時間適正化キャンペーン」期間と定め、鹿児島労働局においても、集中的に県民等への啓発のための取組を行うこととしています。

また、期間中の11月21日(勤労感謝の日の前々日)の9時から17時まで、「労働時間相談ダイヤル」(無料)を設け、電話による相談を受け付けます。

(労働基準部監督課)

全国一斉労働時間相談ダイヤル(無料)

◎ 平成21年11月21日(土)【勤労感謝の日の前々日】

9時~17時

◎ フリーダイヤル番号：0 1 2 0 - 7 ^{なくしまししょう} 9 4 - 7 ^{長い} 1 3 ^{残業}